

令和8年第3回定例公安委員会会議録

開催日時	令和8年1月22日（木）午前10時50分～午後2時00分					
開催場所	警察本部					
第1 定例会議						
1 開催時間 午後1時30分～午後2時00分						
2 出席者						
公安委員会 久本委員長 笠田委員						
警察本部 青山警察本部長 渡邊警務部長 渡邊首席監察官						
山川生活安全部長 細田刑事部長 宮田交通部長						
永島警備部長 山本警察学校長 永井情報通信部長						
生田警務部参事官						
(事務局等～柳原公安委員会補佐室長、総務課員)						
3 議題事項						
4 報告事項						
○令和7年度2月補正予算案（警察関係）の概要（警務部）						
○令和8年度当初予算案（警察関係）の概要（警務部）						
○懲戒処分等の状況及び隨時監察の実施結果（令和7年度第3四半期）（警務部）						
○タクシー強盗殺人事件における捜査特別報奨金対象事件の再指定及び街頭広報等の実施（刑事部）						
○2月中の入校及び訓練概況等（警察学校）						
(1) 令和7年度2月補正予算案（警察関係）の概要（警務部）						
警察本部						

令和7年度2月補正予算案の概要について報告する。補正予算の総額は、1億7,787万円余りの減額となっている。内容としては、各種業務委託費、工事請負費等の入札残額等を減額するものとなっている。交通安全施設の工事及び鳥取県警察ヘリコプターの12月点検等整備委託について、計画変更等により令和7年度内の完了が困難となったため、総額2億4,571万円余りの繰越明許費を設定する。2月補正後の令和7年度警察予算総額は、185億4,210万5千円となっている。

委員

資材価格が高騰する中で、発注業務は難しいところがあるが、無駄なく発注していただいたということで、きちんと精査させていると感じた。

委員

ヘリコプターの運行に関して、整備士の不足により運行ができないというニュースをよく耳にする。点検等整備委託に係る計画変更により、繰越明許費が設定されたとのことであったが、繰越となるものの、早期の完了を目指していただきたい。

(2) 令和8年度当初予算案（警察関係）の概要（警務部）

警察本部

令和8年度の警察費当初予算の総額は約191億円を予定しており、本年度の予算と比較して、3.9億円余りの増額となっているが、給与条例改正等による正職員及び会計年度任用職員の人事費の増額、警備諸対策費用として、広域緊急援助隊合同訓練開催経費などが要因となって増額している。

その他の主な事業について説明する。マスメディアを活用した犯罪広報啓発については、特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺等の犯罪から県民を守るために、様々な媒体を利用し、多発している手口や被害防止ポイント等に狙いを絞ってタイムリーに広報活動を実施するためのものとなっている。AT試験車両整備については、道路交通法施行規則の一部改正に伴い、AT限定免許試験の実施に対応する必要があるため、運転免許試験場にAT大型貨物試験車両の整備を行うためのものとなっている。交番・駐在所建設事業の推進については、交番・駐在所中・長期整備計画に基づき、交番3か所、駐在所7か所の建替、解体、改修及び土地取得経費等を計上するための内容となっている。刑事手続IT化に伴う機器等整備については、令和9年度からの本格運用開始を見込み、手続きに必要となる資機材を整備するためのものとなっている。

以上のとおり、厳しい財政状況の中、県民の期待にこたえる警察活動を推進するため、必要な予算を獲得する内容となっている。

委員

令和8年度当初予算案の概要ということで、県全体の予算も厳しい中、前年度よりも2.1パーセント増額していただいた。その中でも、県民が特に不安に思っている特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺、匿名・流動型犯罪グループやサイバーセキュリティに関する事、高齢者を対策とした交通死亡事故抑止に資する総合対策の推進に重点を置いたものとなっており、大変有難いと思った。また、基盤整備に関しては、警察学校の学生寮を改修するために新規の予算が組まれており、オープンキャンパス等で受験生が警察学校の施設を見学されることもあるので、是非頑張って進めていただきたい部分だと思った。必要なところに予算が配分されているので、有効な活用をお願いする。

委員

物価の高騰や人件費の上昇に伴い、予算が増えるのは必須のことだと思うが、その中でも各部門において必要なところに予算配分がなされていると思った。一例であるが、刑事手続きのIT化等により、今後はペーパーレスが進行すると思う。ペーパーレスに伴う今後の予算の動きに注目したりと、細かく調査していただき、引き続き適正な予算配分をお願いしたい。

(3) 懲戒処分等の状況及び随時監察の実施結果（令和7年度第3四半期）（警務部）

警察本部

警察本部から、令和7年度第3四半期の懲戒処分等の状況及び随時監察の実施結果について報告があった。

委員

組織の引締めのためにも、随時監察は必要なことだと思う。その中で、駐在所の事務所内外の環境整備が行き届いていたり、警察署では、他県で発生した事例を題材に小集団検討を行われているという報告があり、大変良いと思った。非違事業を防止するために、改善すべきところは改善していただきたい。引き続き、しっかりとした監察をお願いする。

委員

非違事業等を防止するためには、幹部の声掛けが重要だと考えている。報告があった中で、署長を始め、幹部によるきめ細かな巡視が実施されている警察署があり、とても良いと思った。各所属がチームとなり、例えば、公用車事故を防止するための取組として、職員が外に出る際はみんなで声を掛け合うなど、組織力を高めながら、非違事業防止対策をお願いしたい。

(4) タクシー強盗殺人事件における捜査特別報奨金対象事件の再指定及び街頭広報等の実施（刑事部）

警察本部

平成21年7月17日に鳥取市立川町六丁目地内において発生したタクシー強盗殺人事件の捜査特別報奨金制度対象事件への再指定が決定したことに伴い、事件の周知を図り、情報を広く求めるための街頭広報を実施する。捜査特別報奨金制度の活用について、本事件は年数経過による情報件数の低下等から、同制度を活用した情報提供を呼び掛けることが効果的であると認め、警察庁に申請を行ったところ、令和5年2月5日にはじめて本制度対象事件の指定を受けた。その後は1年ごとに延長の申請を行い、昨年2月5日に3回目の再指定を受けていた。

この度は、本年2月5日から令和9年2月4日までの1年間となる4回目の指定が決定したものであり、再指定に伴い、2月5日午後0時から午後1時までの間、JR鳥取駅北口及び南口周辺において施設利用者に対して携帯ティッシュを配布するとともに、鳥取市内をパトカーで流動して広報を実施する予定である。また、事件を風化させないこと及び報奨金制度に再指定されたことについての周知を図るため、新たな広報用ポスターを全国警察に配布し、掲示を依頼するとともに、県警察の公式ウェブサイトの専用ページに、事件に関する情報等を継続して掲載するなど、広報活動にも力を入れている。今後もあらゆる機会、手法を駆使して、県警察が一丸となって事件解決に向けて尽力する。

委員

事件発生時は同じ市内におり、背筋が寒くなったのを覚えている。物的証拠が少ない事件だと聞いており、捜査に苦労されていると思うが、昨年は愛知県で、26年前の殺人事件の被疑者が逮捕され、当県の事件も何とか解決できるのではと希望が湧いたところである。年数が経つほど関心が薄れてしまいがちであるが、警察が諦めずに捜査を進めていることに、心が救われる思いである。引き続き、よろしくお願いする。

委員

あらゆる広報を行うことで、情報が入ってきて解決につながるかもしれない。検挙に向け、引き続き、よろしくお願いする。

(5) 2月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

警察本部

まず、入校関係であるが、採用時教養については、初任科第102期生と初任補修科第49期生が引き続き入校中である。専科については、留置管理業務専科が入校予定である。任用科については、生活安全任用科、刑事任用科が入校中で

あり、交通任用科が入校予定である。

2月中の行事・訓練等の予定について、初任科は2月2日に卒業式を挙行予定である。初任補修科はサイバー事案対処能力検定、基礎的捜査書類作成能力検定を受検するほか、2日間の日程で卒業試験を実施する。

1月中の行事・訓練等の実施状況について、初任科は、1月6日に年頭行事として年頭点検、仕事始め式を行い、1月15日に機動隊長による訓育、1月19日に柔剣道の昇段審査を実施し、全員が合格した。初任補修科は1月13日に入校式を挙行した。

委員

初任科生の卒業式が近付いてきた。卒業後は3か月間、各警察署での実習があるなど、これからのお仕事は長い道のりになると思うが、県民の期待にこたえる立派な警察官を目指して頑張っていただきたい。

委員

初任科生が間もなく卒業を迎える。警察学校で様々なことを学ばれたと思うが、一つでも多く現場で生かせるように頑張ってもらいたい。専科では、留置管理業務専科が実施される。留置管理は本当に大変な仕事だと思うが、しっかり学んでもらいたい。

第2 その他の公安委員会活動

1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

2 聽聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 事前説明

令和7年度2月補正予算案及び令和8年度当初予算案の概要

4 報告事項

- ・公用車事故の発生状況（令和7年度第3四半期）
- ・国家賠償請求事件について

・監察報告

5 決裁

令和6年度決算に係る定期監査の結果報告

6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。